

「地域連携・活性化事業」

【事業目的】

地域企業に対して専門知識を集結し、企業・産業に課題解決型のサービスを提供する事業を行い、広域的な産業の活性化、雇用の創出を支援し、社会の発展に寄与することを目的とする。

【事業実施状況、成果】

●ネットワーク交流事業

「イブニングサロンin YONEZAWA(第5回)」(参加者29名)

平成22年7月10日(土) 18:00~20:00(山形大学 街中サテライト)

内容(話題提供)

- ・「最上イブニングサロン紹介」山形大学学金連携システムネットワークコーディネーター 高橋政幸氏
- ・「助成事業活用と産学連携による企業支援について」山形県産業技術振興機構 江口幸也氏
- ・「地域金融機関としての取り組みについて」荘内銀行法人営業本部 白澤司朗氏
- ・「最強ビジネスツール、和尚しな名刺!」の紹介 株式会社川島印刷 堀川正和氏

「イブニングサロンin YONEZAWA(第6回)」(参加者31名)

平成22年11月27日(土) 18:00~20:00(山形大学工学部 VBLセミナーホール)

内容(話題提供)

- ・「ものづくりと私の生き方」株式会社ウエーバックオーディオラボ代表取締役 伊藤譲氏
- ・「最新・無錫事情」山形県企業振興公社 奥山泰宏氏
- ・「新都心イブニングサロンについて」さいたま商工会議所 浜中真人氏
- ・「中国事情総括」山形大学国際事業化研究センター 小野浩幸氏

・情報交流誌の発行

第4号:平成22年7月15日(木)

第5号:平成22年10月15日(金)

第6号:平成23年1月15日(土)

●能力開発事業

平成22年度「産学交流夏季セミナー」(参加者63名)

平成22年8月26日(木) 13:00~19:00(ホテルサンルート米沢)

内容(セミナー)

- ・「山形大学認定産学金コーディネーター制度について」山形大学国際事業化研究センター 加藤博良氏
- ・「バリなし加工法の事例と事故未然防止への取り組み」株式会社ソルテック 金子修博氏
- ・「金属材料の微視組織から塑性加工までを科学する」
山形大学大学院理工学研究科機械システム工学専攻 助教 吉田健吾氏
- ・「QCDSの向上を目的とした現場カイゼンと人材育成への取り組み」
山形県立産業技術短期大学校産業技術専攻化 主任講師 山口俊憲氏
- ・「成形部品の品質改善」株式会社個アタック 製造部部品GM 内藤一美氏



【今後予想される事業効果】

●ネットワーク交流事業

助成事業や学金連携システムの活用等、サロンを核にネットワークが構築されてきている。また特異な一般企業・他地域の活動紹介も好評であり、今後は会員企業から枠を広げた幅広い交流サロンとしての存在価値を生み出す活動に繋がると考える。併せて、情報交流誌を県内外の関係機関に配布していることも、徐々にではあるが当会の認知度に繋がるものと予測している。

●能力開発事業

この夏季セミナーは長期間に渡り毎年実施されており、今後も継続した交流の場として活用を図り、本会としても企業訪問により課題解決型のサービス提供の機会として捉えたい。